

平成20年度

# 豊橋市表彰

# 豊橋市教育・体育・文化表彰

豊橋市表彰は、市政に功労のあった方または市民の福祉の増進に貢献された方を表彰するものです。

豊橋市教育・体育・文化表彰は、教育・体育・文化の各分野の振興・発展に貢献された方を表彰するものです。

※年齢は、平成20年8月1日現在

### 問合せ先

市表彰 秘書課(☎51・2005)  
教育・体育・文化表彰  
教育委員会総務課(☎51・2805)

### 市制施行日記念式典

明治39年8月1日に全国で62番目の市として「豊橋市」が誕生しました。この記念日を祝うため、市制施行日記念式典を開催します。どなたでも入場できますので、多くの方の参加をお待ちしています。

**とき** 8月1日(金)午前10時 **ところ** 公会堂(八町通二丁目) **内容** 「表彰の部」市表彰式、教育・体育・文化表彰式「祝賀の部」戦争体験談映像の上映、豊岡中学校生徒による合唱 **その他** 公共交通機関(市内電車「市役所前」下車)をご利用ください **問合せ** 行政課(☎51・2028)

## 豊橋市表彰(市勢功労者)

社会福祉

野口 育宏氏(77歳)

東小池町



永年にわたり民生委員児童委員として社会福祉の向上に尽力するとともに、豊橋市民生委員総務会副会長、会長を歴任し、豊橋市老人保健福祉計画の策定に参画するなど、社会福祉の増進に大きく貢献されました。

保健衛生

岡田 和嘉氏(69歳)

中世古町



豊橋市医師会会長として公衆衛生活動の推進に積極的に取り組むほか、豊橋市休日夜間急病診療所の所長として、豊橋市民および周辺市外住民の休日・夜間の救急医療の充実を図るなど、保健衛生の向上に大きく貢献されました。

産業振興(商工業)

水野 勲氏(74歳)

東田中郷町



永年にわたり金融業界のリーダーとして中小企業の発展に努めるとともに、豊橋商工会議所副会頭として地域経済の発展に尽力するなど、産業振興に大きく貢献されました。

社会福祉

小椋 恵美子氏(76歳)

伊古部町



永年にわたり豊橋市母子福祉会会長として母子および寡婦の自立に尽力するとともに、豊橋市社会福祉協議会、豊橋市福祉事業会の評議員および愛知県母子寡婦福祉連合会理事を歴任するなど、社会福祉の増進に大きく貢献されました。

産業振興(商工業)

佐藤 元彦氏(77歳)

魚町



永年にわたり豊橋商工会議所会頭や株式会社豊橋まちなか活性化センター・豊橋駐車場株式会社等の役員を歴任し、幅広く地域経済の発展に尽力するなど、産業振興に大きく貢献されました。

産業振興(農業)

富田 義弘氏(72歳)

上野町



永年にわたり農業関係団体の役員として農業全体の発展に努めるとともに、豊橋市認定農業者連絡会の設立に尽力し、初代会長として認定農業者制度の向上に取り組むなど、産業振興に大きく貢献されました。

## 教育表彰

### 教育賞



河合 温氏 (74歳)  
立花町

昭和49年に前芝小学校・中学校の学校歯科医として就任以来、健全な児童生徒の育成を目標に学校における健康管理や保健指導に尽力し、学校保健活動の推進に貢献されました。



安達 武至氏 (72歳)  
三ノ輪町一丁目

豊岡中学校区青少年健全育成会会長として、学校とPTA・地域住民とのよりよい連携・連携を図り、地域での青少年健全育成活動に尽力するとともに、豊橋市青少年育成市民会議会長として市全体の青少年健全育成に貢献されました。



坂上 治康氏 (67歳)  
弥生町

愛知県小中学校長会評議員、豊橋市立小学校長会会長などの要職を

歴任し、県・市の児童生徒育成に尽力するとともに、東田小学校長として「総合的な学習の時間」を中心に自主研究に取り組み、指導と評価の一体化を実践されました。



原田 捷士氏 (66歳)  
仁連木町

三河小中学校長会役員、豊橋市立中学校長会会長などの要職を歴任し、三河地域の教育活動の推進、市全体の教育改革の推進に尽力するとともに、少人数指導授業の実施、選択教科の基礎学力講座の設定など新しい教育課程を実践されました。

## 体育表彰

### スポーツ賞



石川 泉氏 (82歳)  
牛川通三丁目

昭和63年に豊橋弓道協会理事就任以来、永きにわたり協会の役員、また選手、指導者として幾多の業績を収め、弓道の普及発展に貢献されました。



神藤 敏人氏 (73歳)  
大崎町

昭和44年に豊橋陸上クラブを設立し、陸上協会の発展に貢献するとともに、平成12年から豊橋市スポーツ少年団本部長に就任し、県下の少年団に成長させるなど、少年団活動の普及発展に貢献されました。



工藤 澄子氏 (59歳)  
北岩田二丁目

永年にわたり、ソフトボールの選手として活躍するとともに、審判員として全国レベルの高い評価を受け、ソフトボールの普及発展に貢献されました。

### スポーツ奨励賞



河合 孝氏 (50歳)  
尾張旭市

昭和59年に豊橋柔道会理事就任以来、20年以上の永きにわたり、学校および柔道会の指導者として柔道の普及発展に貢献されました。

### スポーツ特別賞



加藤 ゆか氏 (21歳)  
山梨県甲府市

桜丘高等学校を卒業し、現在は山梨学院大学に在学中。日本を代表する水泳選手(バタフライ)として、国内・国際大会で幾多の好成績を収め、北京オリンピック日本代表に選ばれました。

## 文化表彰

### 文化振興賞



柁屋 和三輔氏 (83歳)  
西小鷹野三丁目

長唄団体「絃栄会」代表。市内長唄団体を大同団結させ「豊橋長唄協会」役員として長唄の発展と向上に尽力。また、福祉施設慰問や学校での指導支援など、60年余にわたり文化振興に貢献されました。



若嵯 瑞扇氏 (82歳)  
向山町

日本舞踊若嵯流を創流、独自ス

タイトルの「舞の会」を開催し、技芸研鑽を目的に流派を超えた「吉田をどり」を立ち上げ毎年開催するなど、60年余にわたり日本舞踊の継承・発展に貢献されました。



白井 己童氏 (70歳)  
羽根井本町

琴古流尺八「豊橋竹道会」を創立、三曲(尺八・三味線・箏)合奏のほか、35年余にわたり市内外で後継者育成や学校教育の場での演奏活動を行うなど、伝統音楽文化の振興に貢献されました。



豊橋素人歌舞伎保存会

昭和61年の保存会創立以来、毎年定期公演を開催。入門講座の開催や豊橋まつりへの参加、三遠南信交流や県・東海の各種大会のほか、愛知万博への出演など、県内外の公演に積極的に参加し、伝統文化の振興に貢献されました。